



NPOの発信する情報でもっとも先行、整理されているのが、代表吉田が書き、毎月1日に発信しているNPO公式メルマガです。
多くの会員の方々に、興味を持って読んでいただくために、あえてここで再掲載します。

※このページは実際に発信しているメールマガジンの形式等を考慮して横書きでお届けしています。こちらからお読みください。
※募集等、期日が過ぎたものは削除しています。



2025年11月1日発信分 A世代を商標登録へ

主治医から痩せるように言われて、「マンジャロ」という皮下注射を6週間(週に1回)打っています。当初は、吐き気がひどかったのですが、徐々に薬に慣れて?その吐き気も少しだけという感じです。体重ですよー?6週間で約3キロは減ったと思います。その程度なら、薬に頼らず食事制限で頑張れよーという、大好きな糖尿病の先輩男性(戦友)からコメントをもらっていますが、タバコも7年前に薬で禁煙に成功していますし、どうしても薬に行ってしまう。涙 あと2.5キロで目標達成です。さて、さて、今月もよろしくお祈いします。

〈“和装家”の新聞広告実施!〉 読売新聞全国版!

読売新聞全国版に和装家の広告を実施します。10月1日から10月4日の間(どの日か未定)に掲載します。また、日頃の中部地区(愛知県)の「和装家」の皆さんの活動協力に感謝する気持ちを込めて、同地区の地元有力紙(中日新聞を予定)にも掲載予定です。「和装家」を世界中に広げていきたいと思っていますので、皆さんの変わらぬお力添えを、よろしくお願いしします。これからは“和装家”の時代ですよ。和装家!万歳!

〈“和装家”お一人がお一人紹介キャンペーン〉新“和装家”にNewデザイン名刺プレゼント

和装家とは、“自分できものが着られて、きものを世界遺産にすることに賛同した方”です。紹介者には、その「和装家」がなっただけければ、それで

登録が可能です。インターネットからでもいいですし、四季誌和装家10月号のハガキに記載して、その写真をLINE送ってもらえれば完了です。LINEのQRコードは、こちら→和装家登録5,000名まであと少しです。このメールマガジンをご覧いただいている和装業界関係者の皆さんにもご紹介をお願いします。砺波専務(和装家の岩木さん推薦)ご登録ありがとうございました。滋賀社長ご登録ありがとうございます。社員の方も是非!



〈商標登録申請完了!“A世代”〉よく「Z世代」という言葉をよく聞きますが、我々は、「A世代」という言葉の特許庁に登録を申請しました。えっ?「A世代?」なにこれ?と馴染みのない言葉ですが、我々は、この言葉を世界中に広めたいと考えています。つまり、「Z世代」とは、15歳から35歳くらいの方を示すそうです。我々が定義する「A世代」とは、その世代を楽しみ、次の時代をつくる皆さんを指しています。つまり、40歳代以上で上限なしの男・女を「A世代」と定義しています。アルファベットの「Z」の次は「A」です。甘いも、辛いも、酸っぱいも経験した魅力のある方々で、これからの時代をよくしていく皆さんです。もう「Z世代」ではありません。特に、「A世代」の女性が、この世の中をリード

していくようになると思います。だから個人的には、高市早苗さんに総理大臣になって欲しいと願っています。我々が思う40歳、50歳、60歳、70歳以上の女性は、とても美しく、とても魅力のある方々です。いつも、いつも、綺麗でいられる方々です。これからの時代を一緒に作りましょう!

〈和装家研究員大活躍!〉 和装家が更に増員!

正会員、賛助会員のの中から「和装家研究員」として委嘱し、その和装家研究員の皆さんが、素晴らしいスタートを切ってくれています。特に、兵庫地区の勢いが素晴らしく、これからののも大きく期待しています。和装家研究員の皆さん、「和装家」を増やすことは、和装業界に携わる者として、とても意義があり価値があることです。

〈呉服という言葉はやめよう!〉「呉服」私は、この言葉を廃止していきたいと思っています。これは私個人の解釈ですが、「呉の国」の着るものという意味もあり、和服、和装、きもの、これが正しい言葉だと思っています。文化や文明は、西から東へ伝わるという歴史用語(文化東漸)があり、西から伝わったものであると思います。それが我が国の気候や習慣によって新たなものになったのが、“きもの”であると思っています。きものを世界遺産へ!声をあげていきましょう!



2025年12月1日発信分 和装家登録5,000名へ

〈和装家登録5,000名まで、あとX名〉38名(直近の調査)となりました。正会員、賛助会員の皆様には、お手紙でご協力をお願いをさせていただきましたが、12月10日(水)の締切日まで理事全員、その他の協力者の皆さんと一緒に粘り強く、5,000名登録達成を目指して努力しています。是非、お力添えをお願いします。→目標より1週間も早く12月3日に5千人を超えました。感謝申し上げます!(編集部追記)

この「和装家」とは、2019年に募集を開始したものです。「きものを世界遺産へ!」という目標を掲げ、業界全体のためにも世界遺産登録を目指す活動として進めて来たものです。きものが自分で着られ、世界遺産登録にご賛同いただける方に、「和装家」登録いただいて、業界団体への働きかけを進めて、最終目的として世界遺産登録へと結びつけたいという思いです。

正会員、賛助会員の皆さんの、役員の皆様、従業員の皆様で、きものが自分で着られる方、きものを世界遺産にすることに、ご賛同いただける方にご登録をお願いしています。そして、2026年1月上旬(四季誌和装家の発行日付近)に、10月号と同様に読売新聞の全国版、中日新聞にも再掲載する予定です。新聞に自分の名前が載る、これは貴重な経験になるとも思います。是非!ご登録を!

〈A世代の活躍〉

日本憲政史上初となる女性の総理大臣・高市早苗首相、まさに「A世代」と真ん中の女性です。この「A世代」が、これからの世の中を動かす世代だと確信しています。

- いまよりもより綺麗にしなければいけない人が「A世代」
- 品位を保たねければいけない人が「A世代」
- 次の世代に国文化を伝えていく人が「A世代」

これは、私個人の意見ですが、例の台湾の問題で中国との外交がうまくいかず、中国政府が訪日を自粛するように呼びかけ、訪日客が激減と報道されていますが、減った方がいいと思っています。中国人の品のない行動は、世界各地で言われていることです。私は、よくタイやベトナムのゴルフのキャディーさんに、中国人と韓国人と日本人のどのお客さんが一番好きですか?という質問をしますが、“中国人”と答える人はいません。そして、ほとんどが日本人と答えます。優しくて、品がいいそうです。人はそうであるべきです。(日本人からのチップは安いそうですが。。)

若い人を育て、活躍してもらうことは必要です。しかし、「z世代=15歳から35歳」では、経験不足のところを「A世代」が前に出るべきです。特に“女性”が前に出るべきです。いつぞやか、品のない、ヒョウ柄の服を着た、品のないおばちゃんが話題になっていましたが、あれはジョークの世界だと思っています。品のない、常識をわきまえない日本人は、すぐ改めるべきです。人生100年時代と言われていますが、

70歳、80歳からスタートできることも多いと思います。皆さんと一緒に、日本人として誇りをもった「A世代」の生き方をしましょう!
(*ヒョウ柄が一番売れていたのは、埼玉県という調査結果もあります)

〈今年のお礼〉

今年も12月号までメールマガジンにお付き合いただきまして、誠にありがとうございました。次回は、1月号になりますが、来年からも、よろしくお願いいたします。その1月には、「四季誌和装家」新春号、読売新聞、中日新聞、と続きます。“きもの”といえば「和装家」そういう時代になれることを夢見ています。和装家がダメというものは売れなくなる、逆に、和装家が推奨したものが売れる、そういう時代になれば、よりお役に立てると思います。

それでは、ちょっと早いですが、よい新年をお迎えください。また2026年にお会いしましょう!

東京都認証特定非営利活動法人
NPOきものを世界遺産にするための全国会議
理事長(議長) 吉田重久
<https://omotenashi.or.jp> (おもてなし.or.jp)
shigehisayoshida@gmail.com

寄付金の受付口座番号

■クレジットカード

■三井住友銀行

東京中央支店(支店番号 015)
普通預金 口座番号 8905660
名義人 トクヒ)キモノオセカイサンニ
スルタメノゼンコクカイギ

■ゆうちょ銀行

店名 (019)ゼロイチキョウ
当座預金 口座番号 0364795
名義人 トクヒ)キモノヲセカイサンニ
スルタメノゼンコクカイギ



写真中の4,509名は
本年9月24日現在の
数字です。